熊歯会報

September 2019
9
No.759

熊本県歯科医師会
Kumamoto Dental Association

CONTENTS

- 巻頭言（副会長　椿 誠）……3
- 代議員会報告……4
- 理事会報告……7
- 委員会紹介……10
- 各郡市執行部紹介……15
- 郡市会報告……22
  （菊池郡市、熊本市、天草郡市、人吉市、荒尾市）
- リレー投稿㉝……26
- 伝達式……27
- 会員投稿……28
- 新入会員……31
- 会務報告……32

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人　日本歯科医師会

表紙に寄せて

阿蘇東急ゴルフ場のティーグランド横の樹木です。

気がつけば木々の葉も紅葉し始めており、スポーツの秋にふさわしい心地良さのおかげでドライバーは、絶好調でした。

（M. K）

今、歯科医師が
団結力を発揮する時期！

副会長　椿　　誠

皆様こんにちは、約10年に及ぶ浦田執行部が幕を閉じ、６月15日に新しく伊藤執行部が誕生しました。私も微力ながら浦田執行部には８年間大変お世話になりました。またその間、日歯社会保険委員会にも４年間お世話になり歯科界の仕組みを拝見させて頂きましたが、我々が思うようにはそう簡単にはいかない現実に直面しました。そんな中、３年前の参議院選挙にて日本歯科医師連盟は歯科医師ではない山田 宏先生を後押しして見事当選され、その直後より山田先生のご活躍のお陰で2017・2018・2019年度の政府の骨太の方針に歯科の内容が記載され始めました。また歯科口腔保険推進室の「省令室」への昇格など、ここ最近では今までにない良い方向に向かっていることは皆さんご承知の通りだと思います。しかし今回の参議院選挙において我々歯科界は大変残念ながら比嘉奈津美先生を当選させる事が出来ませんでした。2025年問題を迎えたこの時期のこの大事な時にです！

私は連盟の役員ではございませんが今回の選挙の結果を真摯に受け止め、今後の対策を考えていかねばならないと懸念しております。特に私より若い世代の会員の先生方に、政治の重要性を周知徹底していくことが急務であります。

以前からご指摘を頂いております、歯科用金属や歯科技術料をはじめとした保険制度、歯科医師国家試験、歯科衛生士・歯科技工士の需給などの諸問題を解決していくためにも、政治力の増強は必要不可欠なのです。

今こそ歯科医師が一致団結し物事を進めていかなければと強く思います。

今後熊本県歯科医師会の全ての会員が何を思い・求め、今後デンタルファミリーがどの様な方向に向かって行くべきなのかを出来るだけ多くの会員の皆様にお聞きし、それが実現する様に伊藤執行部一丸となって舵取りをしていきたいと考えております。

そして熊本県歯科医師会会員だけの意見ではなく、九州の歯科医師会会員皆の意見として九地連で取りまとめ、日本歯科医師会に、厚生労働省に、また国に歯科医療の重要性を訴えかけていく事が必要ではないでしょうか？

是非とも皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代議員会報告

チャレンジ精神と伝統で令和を良い方向へ

― 令和元年度 第１回臨時代議員会 ―

７月13日（土）午後４時より、県歯会館において、53議員、伊藤会長他全役員出席のもと開催された。

１．開会：宮井副会長
２．仮議長選出：
　森口 茂樹　議員（天草郡市）
３．議長及び副議長選出：
　議　長　森口 茂樹　議員（天草郡市）
　副議長　高木 公康　議員（菊池郡市）
４．議事録署名人指名：
　大林 裕明　議員（玉名郡市）
　清村 龍朗　議員（上益城郡）
５．物故会員に対する黙祷：
　松本 一之　会員（熊本市）
６．挨拶：伊藤会長

皆様こんにちは。本日はお忙しい中、お足もとの悪い中、第１回臨時代議員会にご参集いただき誠に有難うございます。心より御礼申し上げます。

６月代議員会では、会長として選任して頂きまして、浅学非才な身ではございますが理事達と一緒に一生懸命やっていこうと考えております。

令和という元号が始まりました。「令」は初めて使われた漢字で、「和」は私達にとても親しんだ漢字です。「令」という新しい漢字は“チャレンジ”「和」という何度も使われた漢字は“伝統”を表していると思います。我々も令和元年の執行部として、チャレンジ精神を持ちながら今まで県歯が育んできた伝統を守りながら、良い方向に令和の時代をどうやっていくのか、どういう歯科業界にしていくのか、作り上げていくのか、会員の先生方と共に考えていきたいと思っています。

本執行部で私がテーマとして掲げているのは、“passion＆performance情熱と遂行を持ってやっていく”です。何事にも情熱がないと、色々な事業に対しても対外的な係わりに関しても出来ないと思っています。情熱を持ちながら、いろんな新しいものを創造しながらやっていくことは必要だと思っています。但し、今まで作り上げてきた県歯の伝統そのもの、ゆるぎないものを変えることも必要かもしれませんが、その伝統の元に、我々は地に足をつけてきちっとした対応をしていかなければならないと思っています。行政、政治家、いろんな方々と渡り合い、お願いし、協力しあいながらやっていくことが大切だと思っています。

浦田前会長が政治家もしくは県庁の方々と一生懸命折衝してできた口腔保健センターですが、これは公益的な事業です。公益的な事

業も我々は県歯としてやらなければなりません。センターを今までよりも、より良い方向へもっていただいたことをしっかり引き継いで、県民の皆様にいろんな事を提供できればと思いますし、センター自体をしっかりとした経営、診療をなしていくように、専任の歯科医師はじめスタッフ共々頑張っていかなければならないと思っています。

今まで医療連携、回復期連携などいろんな連携についても非常に充実した浦田前会長の10年間になりました。10年で作り上げてきた連携についても必要ですし、今後、地域包括ケアで我々がどのように活躍できるのか、在宅歯科医療で医科の在宅医療サポートセンターとどのように係わっていき、どれだけやっていけるかも必要になってくると思います。そういうことを色々考えながら、地域歯科保健等でやっていきたいと思いますので、ぜひ各郡市の先生方におかれましても、会議に出ていろんな情報を集めていただき、我々に情報も頂きたいと思いますし、その情報をもって県の方と折衝していくことができると思います。

今回の執行部ですが、監事の先生含め20名、そのうち7名が旧執行部からの引き継ぎになり、13名は全く新しい先生方です。なにぶん、若い理事が多いですしその辺もしっかりと考えながらやっていただくことは申しておりますが、先生方からいろんなご意見等を賜りながら、理事と共に議論しながらやっていこうと思っています。

憲法17条に、「和をもって尊しとなす」という言葉がありますが、我々は理事会のもとでしっかりと議論しながら、方向性を決めながらやっていきます。その中で必要なことは、会員、代議員の先生方の色々なご意見です。意見を賜りながら、先生方自身も県の歯科医療に対して何かできることはないか、そういうことも我々に提案していただければと、ご協力ご支援を賜りたいと思っています。

結びに、会員、代議員の先生方のご発展とご健勝を祈念し、また各郡市歯科医師会のご発展を祈念しまして私のあいさつの言葉とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

7．退職役員・代議員会議長及び副議長、代議員への感謝状の贈呈

●役員

浦田 健二　会員（宇土郡市）
小島 博文　会員（熊本市）
渡辺 賢治　会員（下益城郡）
田上 大輔　会員（阿蘇郡市）
八木 義博　会員（宇土郡市）
大林 裕明　会員（玉名郡市）
竹下 憲治　会員（熊本市）
井上 裕邦　会員（八代）
田中 文丸　会員（荒尾市）
赤尾 浩彦　会員（阿蘇郡市）
西野 隆一　会員（熊本市）
中嶋 敬介　会員（天草郡市）

●代議員会議長・副議長

宮本 格尚　会員（熊本市）
武藤 健史　会員（阿蘇郡市）

●代議員

秋山 清　会員（熊本市）
中原 孝　会員（熊本市）
堀田 浩史　会員（熊本市）

伊藤会長より当日出席の６人へ感謝状が授与された。

8．報告：

(1)　役員の役職・所管報告
(2)　顧問・嘱託の委嘱報告
(3)　熊本歯科衛生士専門学院役員報告

9．議事：

第１号議案　裁定審議委員会委員の委嘱に関する件
第２号議案　選挙管理委員会委員、同予備委員の委嘱に関する件
第３号議案　熊本県歯科医師会定款施行規

則一部改選に関する件
以上すべての議案は承認可決された。

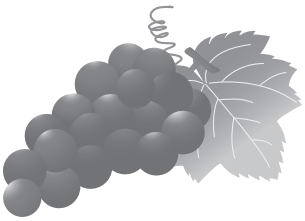
10. 協議：
1．時局対策について
2．その他

歯科補綴に関して様々な考えがあるようですが、伊藤会長は社団の会長として、保険に関してどのような考えを持たれているのか。（荒尾市・田中議員）

人それぞれ色んな意見があると思うが、意見を聞きながら議論をし、将来を見据えて考えていかなければならないと思う。日歯でも議論できるような場を作って頂くように提言していきたい。（伊藤会長）

委員会に新しい考えをもった先生も入ってきているので、いろんな話しをし、様々な状況に対応できるように今のうちから準備をしていくことが必要ではないかと思っている。（椿副会長）

11. 閉会：椿副会長
（広報　髙﨑 真由美、松枝 勝興）



理事会報告

先を見据え、歩むべき方向性を見定めた事業実施計画を

― 第３回理事会 ―

７月31日（水）午後７時から県歯会館において、伊藤会長他全役員の出席のもと開催された。

１．開会：宮井副会長
２．挨拶：伊藤会長

新執行部がスタートして１ヶ月半が経ちました。委員会も、これから１年間じっくりと枠組みの構築をお願いします。以前申しました様に、委員会では全員でしっかりと意見を交わして、提案がございましたら理事会ですんなりと通過するよう十分活発な議論をして、５年・10年先を見据え、今私たちは何ができるのかを考えながら、事業実施計画を立てなければならないと考えます。そして、令和という新時代において歯科医師会の歩むべき方向性を見定めていかなければなりません。現在、歯科医療に従事する方々が減っており、学院学生の応募も少なくなっている中で、そこに我々がどういうアプローチが出来るのか、先を見据えた行動を考えていく必要があります。例えば、小中学生の体験学習・夏休み課題学習等へアプローチして、歯科医療に興味を持っていただくことが考えられます。我々が唯何も考えずに、何々が足りないというのでは何も変わりません。それから、連盟関係の話になりますが、選挙では皆様には大変お世話になりました。大切なのは我々一人一人が当事者だという自覚であり、誰かの責任にするのではなく自分達の歯科医療の将来をどのようにしたいのか、そのためには国政にどのような政治家が居て欲しいのか、真剣に考えて投票行動をとることが必要です。この心意気・情熱が無いと、様々な局面において対応に苦慮することになりかねません。常にこれから先のことを考え行動していただきたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

３．議長選出：伊藤会長
４．議事録署名人：増田監事、水上監事
５．令和元年度会務報告：
（自：７月１日～至：７月28日）
本会総務：理事会、常務理事会、臨時代議員会
学　　術：学術委員会
社会保険：社会保険委員会
地域保健：後期高齢者歯科健診事業研修会
広　　報：『熊歯会報』８月号の校正
学校歯科：学校歯科委員会
医療対策：医療相談・苦情事例報告
センター・介護：多職種で取り組む食支援アドバンスコース
厚生・医療管理：厚生・医療管理委員会
学　　院：学院体験入学
国　　保：国保理事会、臨時組合会
以上、各担当役員より報告がなされた。
６．報告事項：
１．退会会員
・松本 一之 会員（終身／熊本市・松本歯科医院）令和元年７月12日　ご逝去
・浜坂 浩 会員（終身／熊本市）令和元年７月31日　閉院
・大野 毅 会員（第３種／熊本市・自衛隊熊本病院）令和元年７月31日　退職
・山本 祐香理 会員（第３種／天草郡市・中嶋歯科医院）令和元年８月31日　退職

2．職員の人事異動
●採用）書記　平井 友加里（令和元年８月１日付）
●退職）係長　塩山 雅子（令和元年７月31日付）
3．協賛依頼
熊本県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動に係る名義協賛（県薬務衛生課）（継続）
協賛の承諾を報告した。
4．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼
●介護保険審査会委員／熊本県認知症対策・地域ケア推進課
椿 誠　副会長　任期：任命した日から令和４年３月31日まで
●熊本県後発医薬品安心使用・啓発協議会委員／熊本県薬務衛生課
牛島 隆　専務理事　任期：任命した日から令和３年３月31日まで
●全国健康保険協会熊本支部健康づくり推進協議会委員／全国健康保険協会熊本支部
高水間 奨　理事　任期：委嘱の日から令和２年７月31日
●九州地域の医療機関における電波利用推進協議会構成員
工藤 智明　理事　令和元年９月29日から令和２年９月28日
関係機関・団体への役員等の推薦を報告した。
5．６月末会計現況
6．九地連協議会議題への回答
議題への回答を報告した。
7．令和２年度（2020年度）地域医療介護総合確保基金（医療分）新規事業
各役員より牛島専務理事へ提案があった、①在宅医療従事者研修事業　②周術期医科歯科連携事業　③歯科衛生士リカバリー事業　④骨粗鬆症のリスク判定と顎骨壊死予防による患者の医療安全を推進する医科歯科連携のモデル事業、のうち、①の事業を県へ提案したことを報告した。他事業は今後、検討課題を担当各課と打ち合わせていくこととした。
8．事業報告書
・５月末がん及び回復期の医科歯科連携事業
9．熊本大学病院緩和ケアセンター広報誌
会員に周知して、掲載希望のあった会員を本会が取りまとめて掲載申込みをすることを報告した。
10．退職代議員表彰者の追加
退職代議員について、連続ではなく通算で表彰対象となる任期３期以上の要件に該当することから、表彰者に追加することを報告した。

7．連絡事項：
1．８月行事予定
2．熊本県学校保健会協力寄付金のお願い
役員は５口寄付することを承認した。各郡市の学校歯科担当者にも寄付を依頼する。

8．承認事項：
1．新入会員の承認〔承認〕
第２種会員１名、第３種会員２名の入会を承認した。

第２種

氏　名	医療機関名	住　所	出身大学
藤崎（ふじさき）　航太（こうた）	藤崎歯科医院	芦北郡芦北町田浦646-1	福岡歯科大学

第３種

氏　名	医療機関名	住　所	出身大学
廣島屋（ひろしまや）貴俊（たかとし）	駕町ひろなか歯科	熊本市中央区安政町2-34-2F	福岡歯科大学
上鶴（かみづる）　卓也（たくや）	阿蘇きずな歯科医院	阿蘇市一の宮町宮地1983-4	福岡歯科大学

令和元年度入会状況（７月末累計）
第１種会員／11名　第２種会員／５名
第３種会員／８名　第４種会員／０医療機関
2．保存期間を経過した会計帳簿の廃棄〔承認〕
会計帳簿の廃棄を承認した。

9．議題：
1．災害対策基金管理･運営規程(案)〔承認〕
災害対策基金管理・運営規程（案）を承認した。

2．震災復興事業に係る要望（案）〔承認〕
　震災復興事業に係る要望（案）を承認した。益城町の会員に意見を聞いて、自民党県連へ提出する。

3．災害歯科保健医療体制研修会への参加者〔承認〕
　各郡市及び行政に周知して希望者を募ることを承認した。

4．中規模県歯科医師会連合会協議題〔承認〕
　協議題の提出を承認した。

5．「中国・四国」「九州」地区歯科医師会役員連絡協議会協議題〔承認〕
　何か提出協議題があれば牛島専務理事に連絡することとした。

6．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼〔承認〕
●熊本県社会福祉審議会委員／熊本県健康福祉政策課
　椿 誠 副会長　任期：委嘱の日から令和２年12月31日
●熊本県健康づくり県民会議幹事／熊本県健康づくり推進課
　宮井 祐 副会長　任期：特段の定めなし

10．協議事項：
　1．その他

11．監事講評：
　増田監事より「新執行部となり、会員及び県民の関心も高い。謙虚さを忘れず会務運営に邁進してほしい。」、水上監事より「新理事も多いが、担当所管の会計状況をしっかり把握するよう努めてほしい。」と要望された。

12．閉会：椿副会長

（広報　神﨑　理子）

委員会紹介 その2

厚生・医療管理委員会（理事　工藤　智明）

理事の抱負

厚生医療管理委員会の理事を拝命いたしました工藤智明と申します。

現在の歯科医療を取り巻く環境は、時代の流れとともに刻々と変化しておりいろんな意味で難しい状態だと感じております。当委員会では、医療法、労働法の改正に伴う対応、労使問題、就業規則、歯科衛生士のリカバリー支援、歯科医院継承問題、スタンダードプリコーションの普及に重点をおき活動を行って参ります。初めてのことばかりで何も分かりませんが、御指導・御協力の程宜しくお願い致します。

役　職	氏　　名	所属郡市
委員長	牧　　潤　一	熊本市
副委員長	池　嶋　由　希	熊本市
委　員	町　田　由美子	熊本市
	宮　本　徳　郎	上益城郡
	神　戸　　浩	上益城郡
	黒　岩　寛　士	熊本市

学校歯科委員会（理事　石井　洋一）

理事の抱負

このたび、学校歯科担当理事を拝命いたしました石井洋一です。歯科医師会に入会させて頂き、地域の学校歯科医を務めさせて頂くようになり、我が子の通う小中学校で学校健康診断・事後措置のみならず、「保健教育」「保健管理」「組織活動」（学校保健の3つの領域）に携われるようになり、歯科医師という仕事がより一層楽しく、魅力的な仕事になりました。大林前理事をはじめ、歷代理事、委員の先生方が築き上げてきたものを決して衰退させる事なく、今の時代のニーズをとらえ、より前進・成長できるよう委員一同しっかりと取り組んでいく所存です。会員の皆様のご理解、ご協力、ご指導のほど何卒よろしくお願いいたします。

役　職	氏　　名	所属郡市
委員長	髙　田　宗　秀	菊池郡市
副委員長	宮　﨑　修　一	八　　代
委　員	川　井　哲　雄	熊本市
	矢毛石　康　男	上益城郡
	中　山　修　二	荒尾市
	上　野　啓　之	熊本市

社会保険委員会（理事　舩津　雅彦）

理事の抱負

この度、社会保険担当理事に選任され、就任いたしました舩津です。

大変厳しい情勢の現在の歯科業界の中、もとより微力ではございますが、この２年間の私の使命は、熊本県歯科医師会の先生方が少しでも豊かになれますように、全力で働くことです。新しい病名に対する保険算定の啓発、レセプト審査に対する公平化、個別指導対策など、１歯科医院当たりの総点数が少しでも多く増加するように、力の限りをもって取り組んで参る所存でございます。 旧に倍するご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

役　職	氏　　名	所属郡市
委員長	桐　野　美　孝	玉名郡市
副委員長	清　水　雅　英	人吉市
	橋　本　英　樹	山鹿市
	園　田　隆　弘	阿蘇郡市
委　　員	井　口　泰　治	熊本市
	清　藤　寿　晃	八　　代
	中　村　圭　介	荒尾市
	小　林　裕　介	天草郡市
	宇　都　和　寿	熊本市
	市　川　康　裕	菊池郡市
	中　川　真　樹	熊本市
	今　﨑　佳　昭	八　　代
	鎌　田　政　彦	下益城郡
顧　　問	宇　治　寿　隆	熊本市
	金　本　良　久	熊本市

（理事　野田　和宏）

理事の抱負

今期より社会保険担当理事に任命されました野田です。社保委員として４期、先輩方と個別指導対策や会員の先生方への情報発信をしてきました。今後は今まで以上に分かりやすい個別指導の対策並びに実態に応じて処置を算定することができるような審査、情報の発信を行っていこうと考えています。社保委員一丸となって取り組んでいきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

地域保健委員会（理事　長野　靖弘）

理事の抱負

前期、センター介護の委員として執務させて頂き、この度、地域保険の理事を拝命いたしました。

全く、初めての分野ではございますし、行政との係わりも多くなってくると思いますが、高水間理事をはじめ委員の皆様のお力を借りながら務めていきたいと思います。私の担当は、主に認知症・リハビリ・フレイル等、後期高齢者関係・介護関係を受け持ちますので、今までの経験を活かし、それが適性となればと思いますし、また、会員そして県民の皆様の貢献につながればと思います。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

役　職	氏　　名	所属郡市
委員長	郷　原　賢次郎	菊池郡市
副委員長	赤　尾　浩　彦	阿蘇郡市
	福　田　聖　一	玉名郡市
委　　員	古　田　洋　介	下益城郡
	二　宮　健　郎	熊本市
	菅　鉢　孝　治	熊本市
	蔵　本　茂　禎	荒尾市
	伊　藤　延　隆	水俣・芦北郡市
	松　原　崇　士	天草郡市
	志　方　圭　介	上益城郡
	久　貝　喜太郎	八　　代

（理事　髙水間　奨）

理事の抱負

本委員会では、地域に潜在する歯科保健医療の顕在化と歯科医療のパイを拡大することを目的に啓発活動と仕組み作りを実施しています。今年度より健保連の歯科健診がはじまりました。また、骨太の方針2019には「生涯を通じた歯科健診の充実」が明記されており、全世代での歯科健診が進むと思われ、それにより歯科医療需要を開拓すると同時に、結果的に総合医療費を抑制することが期待されます。

会員の皆様には、日頃より各種健診事業におきましてご協力賜り、感謝申し上げます。今後とも、会員の皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

センター・介護委員会（理事　五島　嘉人）

理事の抱負

今期よりセンター・介護委員会担当理事を務めさせていただくことになりました五島です。本委員会では､障がい児（者）歯科診療、介護及び訪問歯科診療、在宅歯科医療連携室の推進を軸に委員一同、取り組んでまいります。また、今年の４月より、前任の松本常務理事の努力の甲斐あり、これまで協力医の輪番制であった口腔保健センターにて、常任歯科医師の設置が決まり、これまで以上に患者さんや会員の皆様に活用していただけるのではないかと思います。この２年間、精一杯頑張って参りますのでよろしくお願いします。

役　職	氏　　名	所属郡市
委員長	我那覇　生　純	阿蘇郡市
副委員長	大　坂　栄　樹	山鹿市
	太　田　宜　彦	上益城郡
委　　員	松　岡　拓　治	菊池郡市
	井　手　裕　二	熊本市
	藏　本　和　咲	熊本市
	本　田　壮一郎	熊本市
	三　笘　貴　司	熊本市
	山　本　康　弘	天草郡市

学術委員会（理事　馬場　一英）

理事の抱負

今期より学術担当理事をさせて頂きます荒尾市の馬場一英です。

私たちの従事いたします歯科医療を取り囲む環境が少しずつ変化を遂げている今日、追い風が吹いているとも言われていますが、当委員会では従来の歯科学術情報の提供において、ドグマチックになりがちな日常臨床に正当なエビデンスを付与しつつ、明日の歯科臨床で避けては通れないデジタル或いはマイクロデンティストリー、最新歯科器材についても噛み砕いた情報をお伝えしていきたいと考えております。また少しハードルが上がった日歯生涯研修について、会員の皆さまがしっかり単位修得が達成出来ますようにしっかりした支援を致します。そして他委員会との更なる連携を図った上での保険点数アップにつながるアプローチ、コデンタルのスキルアップ、歯科と全身との関連、医科歯科連携の推進、医療啓蒙に必要と思われる媒体の提供などに積極的に取り組み、より時代とマッチした講演会を企画することにより、その追い風を逃さないようなサポートをしていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

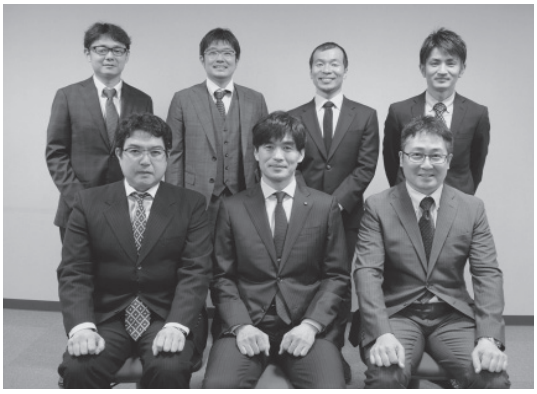
役　職	氏　　名	所属郡市
委員長	内　野　　玲	上益城郡
副委員長	壽　永　旭　博	天草郡市
委　　員	清　水　幹　広	熊本市
	井　上　裕　邦	八　　代
	南　川　剛　寛	菊池郡市
	豊　田　正　仰	熊本市

医療連携委員会（理事　三森　康弘）

理事の抱負

この度医療連携担当理事を務めさせて頂くことになりました三森康弘です。お世話になります。

がん患者医科歯科医療連携事業、回復期医科歯科病診連携事業、ヘル歯―元気８０２０支援事業（糖尿病連携）を担当させていただきます。どの事業におきましても、前任の先生方のご尽力により、歯科が介入することの重要性が広く認識されております。これらの医療連携をますます充実させるよう、委員一同で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



役　職	氏　　名	所属郡市
委員長	太　田　文　隆	熊本市
副委員長	吉　武　義　泰	熊本市
委　　員	矢　毛　石　玲	熊本市
	片　山　泰　紀	熊本市
	近　藤　俊　輔	宇土郡市
	裵　　福　泰	菊池郡市

各郡市新執行部紹介

熊本市歯科医師会（会長　宮本　格尚）

①年間行事、事業

・熊本市歯科医師会通常・定時総会（年２回）
・熊本市歯科医師会審議員会（年２回）
・歯の祭典（歯と口の衛生週間イベント）
・歯磨き巡回指導（年間10校程度実施）
・歯たちの健診（前年度は約100人健診）
・小学校、幼稚園、保育所等へのフッ化物洗口推進事業
・こども博（歯の相談コーナーで約200人相談）
・熊本市民健康フェスティバル（歯科相談、口臭測定）
・熊本市地域包括支援センター担当歯科医師派遣
・国立病院機構熊本医療センター開放型連絡協議会
・熊本市歯科後方支援病院連絡協議会
・熊本市救急歯科医療協議会
・熊本市入院入所者歯科診療運営委員会
・三歯会（市歯科医師会、市歯科技工士会、歯科衛生士会熊本市支部）
・四師会（市医師会、市歯科医師会、市薬剤師会、看護師協会熊本市支部）
・九州八市歯科医師会役員連絡協議会
・十三大市歯科医師会役員連絡協議会（指定都市会議）
・国立病院機構熊本医療センター・熊本市歯科医師会連絡協議会
・国立病院機構熊本医療センターでの医歯連携セミナー
・年３回の学術講演会、他にも各種研修会
・ケアマネジャー研修会（ケアマネジャーへの歯科知識啓発活動）
・かわら版（毎月）、中岳（年４回）の発行（会員への情報提供）
・親睦ビアパーティー、新年懇親パーティー（市会員親睦大会）
・施設基準講演会
・カルテ相談

この他にも多数あります。

②現在計画中の事業

・熊本市との委託による40、60歳になる市民への歯周病検診
・熊本市歯科保健条例制定

③会の特徴

６月末現在、会員数430人で執行部の努力もあり少しずつ増えている（前年度同月比＋20）。

12の支部があり、各支部では独自の活動を行ない、各支部の代表として21人の審議員が選ばれている。

執行部には６つの委員会（地域学校歯科保健、医療管理、厚生、社保、学術、広報）があり、臨時委員会として90周年祝賀会準備委員会も活動している。この他に、医療相談委員会、医道委員会，裁定審議委員会、選挙管理委員会もあり、多くの会員が会の運営に参加している。そして、執行部は行政との折衝など出務も多く、会のために毎日奮闘している。

また、会員は休日昼間及び夜間の診療を輪番制で行い一般社団法人としての責務を会全体で果たしている。

（飯田 誠治）

玉名郡市歯科医師会（会長　髙﨑　稔）

①年間行事、事業
- 定時総会　臨時総会
- **新年会**　国会議員・県議・郡市首長・医師会会長・薬剤師会会長・各団体の首長をお招きして盛大に行う年始の恒例事業。
- よい歯の広場（歯と口の健康週間事業）
- **講演会**　学術　学校歯科　医療対策　在宅介護　荒尾玉名合同学術講演会　等
- ボウリング大会・永年勤続表彰
- 福寿会（70歳以上の会員対象）
- 救急救命講習会（１回／２年）
- 会員旅行　等

②現在計画中の事業
- くまもと県北病院の新築設立に伴う医科歯科連携のさらなる構築を目指す。
- くまもと県北病院内にできる口腔外科と郡市間での適切かつ有効な関係を企てる。
- 在宅介護の研修会を実習付きで行い多職種の方々と交流していく。

③会の特徴

髙﨑執行部も２期目を迎え、ますます充実した会務を目指したいと思う。玉名郡市歯科医師会の会員の平均年齢もかなり高齢になってきた。この頃は色々な会の催しにも参加される先生方が少なくなってきたのが寂しい限りだが、元気ある、活気ある玉名郡市歯科医師会を目指していきたい。

（大林 裕明）

山鹿市歯科医師会（会長　宮坂　圭太）

①年間行事、事業
- 歯と口の健康週間事業（健診相談、フッ素塗布）
- 学校でのフッ化物洗口の継続
- 会員、歯科衛生士への研修会の開催
- 従業員永年勤続者表彰
- 移動例会及び会員親睦のレクリエーション
- 行政、議会、医師会、薬剤師会など他業種との連携
- 山鹿市民医療センターとの医療連携や研修会
- ケアカフェへの参加

②現在計画中の事業
- 山鹿市歯科医師会定款変更、入会金検討委員会での協議
- 在宅医療に関して他業種との連絡協議会の開催
- 高齢者歯科健診受診率の向上

- 山鹿市民医療センターとの連携協定
- 高齢者への食支援の展開
- 保健所への対応

③会の特徴

毎月の例会、理事会を実施しており、問題や注意事項等があれば、その度に携帯メールでやりとりを行い、迅速に対応できるように心掛けている。また、行政や三師会をはじめ、多業種との交流促進を積極的に図っていく。

（小林 聡）

菊池郡市歯科医師会（会長　髙木　公康）

①年間行事、事業

＜総　　務＞

定時・通常総会の運営・城北地区連絡協議会の参加

歯とお口の健康展開催（11月開催）

＜研 修 会＞

学術講演会・三師会合同講演会・AEDの配布　救急救命のトレーニング・訪問診療の勉強会開催・訪問診療用ポーダブルユニットの管理・歯科に関する外部出前講座

＜厚生事業＞

新年会の開催・三師会行事（旅行・ゴルフコンペ・ビアパーティー）の開催・若手歯科医師によるチャレンジ事業・定期的な広報誌（菊歯たより）の発刊ホームページの運用、管理

②現在計画中の事業

・在宅歯科に関する勉強会：地域包括ケアシステムへの対応として訪問歯科診療に特化した委員会を新設した。この会を中心とした症例検討会を開催し、すそ野を広げてゆきたい。

・医療連携の充実：各地域性に即した医療連携を推進する。三師会合同講演会のほか旅行・ゴルフコンペ・ビアパーティーなど厚生事業を共催し顔の見える関係の構築を図る。

・規約の見直し：終身会員の年齢を含めた会員種別、規約の見直し：日歯、県歯の動向を参考にしながら本会の実情に即した形に補正を行う。

・執行事業の見直し：会員数の増加や歯科医療を取り巻く環境の変化に対応した執行事業の見直しを費用対効果を含めて検討する。

・若手歯科医師によるチャレンジ事業：会員増に伴い若い会員が増えてきている。若手によるプロジェクトチームを設け、自由な発想で事業計画を立案する。このことを通して組織としての動きも理解して頂く。

③会の特徴

本会は正会員・準会員・特別会員を加えると80人の大所帯になった。大人数であるが故に、横（地域性）や縦（年齢）の乖離が生じてきているのを感じる。このため支部会やこれからを担う若手育成のための事業を新設し色々な意見を吸い上げながら今後の会の運営を模索している。

経済財政諮問会議で閣議決定された「骨太の方針2019」の中に「生涯を通じた歯科健診の重要性」の記載があるが、菊池圏域において各種健診率は低いのが現状である。本年度までに菊池全圏域において自治体との嘱託医契約を結ぶことができたので、これを契機に各自治体の協力のもと「歯とお口の健康展」を健診受診のきっかけ作りになるようなイベントに発展させたい。

（髙木 公康）

阿蘇郡市歯科医師会（会長　武藤　健史）

①年間行事、事業

学術：
- 例会及び各種研修会の開催(他職種との共催)
- 在宅歯科診療の推進及び研修

地域保健：
- 歯と口の健康週間事業(老人介護施設訪問)の実施
- 口腔衛生思想の普及啓発(歯科保健計画の推進)
- 三師会活動への参加(医師会・薬剤師会との連携の充実)
- 各市町村や保健所との連携による歯科保健の充実
  １歳半・３歳児検診　8020高齢者よい歯のコンクール
  後期高齢者歯科口腔健診
- 歯及び口腔の健康づくり推進条例への協力

厚生・医療管理：
- 会員・従業員の健康管理
- 会員親睦旅行の実施

社会保険：
- 保険診療扱いに対する研究と対応
- 社会保険研修会の実施

学校歯科：
- 学校検診及び口腔衛生指導の実施
- フッ化物利用の推進
- フッ化物洗口事業の継続に向けた協力

医療対策及びセンター・介護：
- 介護認定審査会への参加
- 訪問歯科、障がい者歯科への取り組み
- 医療苦情に対する研修
- 医療連携及び他職種連携への対応
- 地域包括ケアシステムの構築

広報：
- 広報誌の発行
- 在宅歯科診療に対する広報活動

②現在計画中の事業

親睦旅行、社会保険研修会、地域包括ケアシステム事業への参加

③会の特徴

阿蘇郡市歯科医師会の特徴は結束と融和である。会員の少ない阿蘇郡市は事業、例会など基本全員参加で進めていくことになっています。会員それぞれが助け合い補い合ってなんでも進めていく。歯と口の健康週間事業ではここ数年介護施設などに訪問し口腔ケアの意義や具体的な対処法など伝えている。会員みんなで事業をすることで自然と全員の結束力は高まり気持ちも通じ合うのです。秋には親睦旅行を予定しており会員の楽しみとなっている。３期目に入った武藤執行部、会員全員で乗り切っていきたいと思う。

（馬谷 真）

上益城郡歯科医師会（会長　清村　龍朗）

①年間行事、事業
- 月例研修会
- 歯と口の健康週間・無料歯科健診
- 三師会研修会
- 笑顔ヘルCキャンペーン
- 臨時総会 兼 忘年会
- 宇城三郡市合同学術講演会
- 通常総会
- 常務会・理事会
- 保健所等行政と連携した歯科保健活動

②現在計画中の事業
- 三師会研修会は今年度、郡歯会が担当。糖尿病歯周病連携講演は、糖尿病専門医を講師に実施。医科の先生に連携の重要性をアピールしていく。
- 在宅医療・在宅ケア等の研修会を通じて、郡医師会・介護職員等との連携を強化していく。
- 笑顔ヘルCキャンペーンの実施による歯科啓蒙。

③会の特徴

小所帯の郡歯会ではあるが、近年、親子会員を含めた若手会員が増加している。特に今期は委員会に出向している会員が多くおり、今後の郡歯会の運営の継続と発展に益々貢献していただけるものと思っている。

また、伝統的に当郡では会員内の団結・結束力の強さを持ち合わせており、若手会員にも引き継がれている。

（清村 龍朗）

八代歯科医師会（会長　山口　透）

①年間行事、事業
- 八代口腔保健センター運営
  会員の輪番制による日曜、祝日、年末年始、お盆期間の休日診療をおこなっている。
- やつしろ歯の祭典
  歯と口の健康週間中の土曜日に八代ハーモニーホールをメイン会場として、全３会場で行われ毎年1500人近い来場者があり市民に定着したイベントになった。
- その他の事業として、学術講演会、補助者講習会、技工士会との親睦会、会員研修旅行、家族同伴の新年会などをおこなっている。

②現在計画中の事業

会内部では特に新規の計画はありませんが、既存各事業については各会員の負担が増えない形でかつ会の理念にそった形で計画の見直しは随時おこなっている。

また、一般社団法人化に伴う諸規則の見直しと整備が急務となっている。

③会の特徴

会員のほとんどが参加する八代歯科医師会の伝統行事である厄入り厄晴れ賀寿の祝いを開催することで、全世代を通して親睦がはかられている会員同士の仲がとてもよい会である。

今回執行部は半数以上が入れ替わった。新しい顔ぶれで八代歯科医師会を盛り上げていきたいと思っています。

（高田 博樹）

水俣・芦北郡市歯科医師会（会長　蓑田　亮）

①年間行事、事業

総務：
・例会（年５～６回開催）
・未入会員対策

学術：
・例会時のビデオ研修
・学術講演会
・郡市歯科医師会（年２回、うち１回はスタッフ合同）
・医師会との合同研修会（年１回）
・日常歯科臨床懇話会・「伊佐、出水、薩摩、水俣芦北」４地区合同学術講演会
・病診連携研修会・水俣総合医療センター懇話会

厚生：
・会員、関係者健康診断（８月）
・新年会の開催（１月、家族も参加）
・会員の研修旅行・各診療所福利厚生事業
・医療安全管理義務（院内感染・医療機器、医薬品の安全管理）

公衆衛生：
・各市町村のイベントへの参加（歯っぴぃ～♪健口広場への参加など）
・歯の衛生週間（各医院での無料歯科検診）
・高齢者のよい歯のコンクール
・小中学校フッ化物洗口の推進

社会保険：
・例会時の社保研修会及び質疑応答

②郡市会の内部で現在問題となっていること

水俣芦北地区での小中学校フッ化物洗口での対応について

フッ化物洗口の実施にあたり、保護者等への呼びかけや、保育園、幼稚園への働きかけを進め、より理解を深めていく。

③郡市会で現在計画している事業および将来の夢

医師会との合同研修会、懇親会での病診連携の強化。

水俣総合医療センターを軸に、水俣芦北に隣接する鹿児島県の歯科医師会との合同学術講演会、懇親会で親睦を深め情報交換。

在宅介護医療への対応と対応力の強化

④郡市会のキャッチフレーズや特徴

会長の元、執行部、会員ともに地域の「健口」に貢献していく。

（伊藤 延隆）

人吉市歯科医師会（会長　中原　正弘）

①年間行事、事業

・毎月の理事会と定例会の開催。新年会（お祝い事など）、総会（３月末）、臨時総会（６月）の開催。
・人吉市乳幼児健診、小中学校・高校（五木分校）の健診事業。各自治体歯周疾患健診事業、後期高齢者健診。妊婦健診。
・介護認定審査会への協力。（会員４人出務）
・「歯とお口の健康週間」無料歯科健診イベント。
・人吉球磨合同学術講演会（年１回、主催は交代）。
・人吉球磨臨床研修会（年３回、人吉医療センターにて）
・糖尿病予防フォーラム（歯科相談など）

・人吉市歯科医師会広報誌「人歯会報」の発刊。（毎年）
・研修旅行（隔年）の実施。
・城南五郡市連絡協議会の出席。
・お口の健康教室（介護予防事業、各会員が輪番で担当）。
・保健所、人吉市役所関係及び他職種連携（Fanの会）への出務。
・人吉市との連絡協議会。（年１回）

②現在計画中の事業

「働き方改革」に関して労働基準監督署による研修会を予定。

③会の特徴

・毎月、例会を実施している。（誕生日プレゼントあり）
・会報（「人歯会報」として）毎年、発行している。
・新年会を毎年行っている（会員の親睦をはかり夫婦同伴としている。祝い事もその時行う。）
・研修旅行を行っている。（後日、記録DVDをつくり反省会。）

④その他

人吉市歯科医師会会員一丸となって国民の健康増進に寄与できるように努力していきたい。

（御手洗 肇）

球磨郡歯科医師会（会長　向江 富士夫）

①年間行事、事業

人吉球磨臨床研修会
人吉球磨歯科医師会学術講演会
人吉球磨地域歯科保健推進連絡会
人吉球磨合同理事会
球磨郡三師会
会員研修旅行
歯と口の健康週間
会員の還暦祝い
会員の緊急代診の手配
長期休日当番医
歯科衛生士養成奨学金支援

②現在計画中の事業

むし歯予防週間での人吉との合同イベント
三師会を人吉との合同開催
会員増強

③会の特徴

会員数14人と小数のため会員の団結力は素晴らしく、和気藹々の雰囲気である。

しかし、少ない会員数の為複数の会務を兼務するなど、負担が大きいのも事実である。

あと、10年後には、人口減少とともに会員も半減する可能性もあるなど、会の存続も懸念される

（塚本 卓也）

菊池郡市歯科医師会

新執行部発足と伊藤明彦県歯会会長誕生！

― 定時総会 ―

６月29日（土）午後4時より菊池グランドホテルにて一般社団法人菊池郡市歯会定時総会が催された。

議長に宮川会員、副議長に阿久根会員、議事録署名人に坂梨会員、近藤会員を選出し総会は開始された。

高木会長より「伊藤明彦先生が本会初の県の会長に就任されました。また国会の方でも歯科の重要性が記載されることになりました。さらに支部ごとの医歯薬合同の意見交換会の企画もあります」旨、挨拶があった。

議事は全て可決承認された

次に城専務理事より会務報告、各理事より委員会報告、城代議員より代議員報告、阿久根国保組合員より国保組合会報告がなされた。

議事は第１号議案から第４号議案まで賛成多数で可決承認された。

次期役員選出に関しては、山口選挙管理委員長の立会の下、出席会員全員の投票によって全候補者が過半数以上の賛同を獲得し、次期理事及び監事が決定した。

新執行部一同で記念写真

伊藤県歯会会長を囲んで集合写真

協議では終身会員への移行条件の見直し及び会員種別の変更についての説明があり、他郡市と比較検討しながら今後の課題とする事となった。また歯の健康展を昨年より11月に移行した事が確認され、内容を改革する考えがある事が示された。

総会はここで終了し、連盟の活動についての説明と協力依頼があった。

次に県歯より牛島専務理事をお招きし、会員の平均年齢の高齢化に伴い会費の収入割を変更しなければならない件を中心とした説明がなされた。

懇親会では第一部を「伊藤明彦先生　熊本県歯科医師会会長就任記念祝賀会」と銘打ち、伊藤先生より力強い決意表明がなされた。

第二部の郡市懇親会では還暦を迎えた城直秀会員、古希を迎えた中山精文会員に高木会長より祝辞と記念品が贈呈された。

その後は各々酒を酌み交わし懇親を深めあった。

その後は、菊池市内に場所を移し、二次会、三次会と遅くまで盛り上がった。

（阿久根 秀典）

熊本市歯科医師会

日常臨床に溶け込んだ接着歯学

― 第１回学術講演会 ―

６月29日（土）午後３時より、県歯会館３Ｆ会議室にて令和になり初の第１回学術講演会が開催された。宮本会長の挨拶後、前会長である清村正弥先生の講演が開始された。

「接着」から取り出せる機能は、「モノとモノをくっつける」機能と「モノとモノの隙間をなくす」機能の２つがあり、その２つの機能を併せ持つことで「モノとモノとの一体化」や「長期安定」が得られるということが述べられた。また、接着のツボは、水や湿度の排除・止血や浸出液の抑制・接着可能な被着面の3点ということであった。

歯内療法においては、根管治療の２条件として、病原除去と二次感染の防止を行うことであり、急性根尖性歯周炎の際にまず行うのは、どこで根管口と交通しているのかを齲蝕検知液で調べ、その濃染色部を完全に除去することが大事ということであった。

また、ジルコニア接着の国際標準としては、サンドブラスト＋プライマー＋レジンセメントを使用することであった。

質問にも快く答える清村正弥先生

会場も満員となり大盛況であった。

最後に、CAD/CAM冠の接着について述べられ、補綴物内面に付着した唾液汚染除去にはサンドブラスト処理が最も有効であり、現在の補綴学会の指針では、同部をサンドブラスト処理し乾燥すれば、その後の水洗や超音波洗浄やエッチング処理は必要なく、あとはシラン処理をし、セメント合着する流れとなっているとのことであった。また、支台歯のサンドブラスト処理も有効であるとのことである。

メタル価格の高騰よりCAD/CAM冠の適応範囲が広がりつつあるが、脱離や破折のリスクもありなかなか医院側でもCAD/CAM冠の導入に躊躇する場面も少なくないと思われる。その中で、今回は接着に関する勘所を説明していただき、参加者一同知識の研鑽になった。最後に学術担当の大塚理事より感謝状の贈呈を行い、講演会を終了した。

（関 光輝）

天草郡市歯科医師会

今年も大盛況!!

― 天草市健康フェスタ ―

６月15日（土）天草市民センター体育館において「天草市健康フェスタ」が開催された。

全体の参加者は1000人近くで、歯科関係の参加者は大人109人、子供59人の合計168人だった。歯科コーナーの内訳は、むし歯予防週間のポスター展示、歯科健康相談、染め出しブラッシングコーナー、フッ素塗布、フッ化物洗口コーナー、石膏物色付け体験コーナーと多岐にわたり、どれも盛況であった。

私は、歯科健康相談を担当したが、大人の方は口腔内の状態は概ね良好で健康意識が高い方ばかりであった。

子供は主に幼児から小学生を診たが、カリエスはほとんど無く、歯並びの相談が多く、最近の歯科実態調査を反映したような状況で、これからの歯科は予防がいかに大事か改めて思い知らされた。

歯科コーナーに列をなす参加者

今回も各歯科医院スタッフ、歯科衛生士会、技工士や市役所の方々のご協力の下、大成功に終わらせることが出来た。

（松原 崇士）

日常臨床に役立つバイタルサインと粘膜疾患の基礎知識

― 第269回天歯学術研修会 ―

７月27日（土）午後３時より天草プラザホテル２Ｆ大会議室にて、天歯学術研修会が開催された。熊本大学歯科口腔外科分野　吉田遼司准教授をお招きし、「日常臨床に役立つバイタルサインと粘膜疾患の基礎知識」と題してご講演いただいた。20人を超える熱心な参加者のもと盛会に執り行われた。

講演内容は大きく分けて３つ。

①歯科治療中の全身的偶発症　②薬剤関連顎骨壊死の最新の知見　③口腔がんの現状　歯科治療中の全身的偶発症で、圧倒的に多いのは血管迷走神経反射によるデンタルショック。麻酔などの些細な刺激から血圧が下降し、顔面蒼白になり、意識レベルが低下していく。対処法としては下肢を挙上し酸素投与。意識レベルが安定している場合はそのまま安静で良いが、意識レベルが低下している場合はすぐに119番。

ARONJ予防に必要なのは既存の炎症性疾患（歯周疾患や根尖性歯周炎）を管理すること。口腔ケアの重要性を説明された。

日本人の死因の１位は『がん』。我が国の口腔がんの患者数は約8,000 ～ 9,000人で全がんの約１～２％程度。最近ではメディアで取り上げられることが多く、検診も増えた。口腔がんのセルフチェックのポイントとしては、２週間経っても治らない口内炎は要注意とのこと。触診も大事で硬結がある場合は早めに高次医療機関に紹介した方が良いとのこと。

吉田准教授を囲んで集合写真

３時間に亘る講演であったが、実に短く感じられた。懇親会は『きなり』で天草の美味しい魚と冷えたビールで盛り上がった。

（壽永 旭博）

人吉市歯科医師会

労働基準監督署の研修会を行う

― ７月定例会 ―

７月24日（水）午後７時30分から市内にあるホテルあゆの里にて７月定例会を開催した。その席において人吉労働基準監督署の方をお呼びして演題：「働き方改革関連法」～時間外労働上限規制、年次有給休暇の確実な取得等について～と題して「働き方改革関連法」とくに時間外労働上限規制および年次有給休暇の確実な取得等についての研修会が行われた。時間外労働時間の変更点、有給休暇の確実な取得についての注意事項、36協定の締結についてなどなかなか分かりにくい点など詳しく説明していただいた。

働き方改革について詳しく説明してもらった

（御手洗 肇）

荒尾市歯科医師会

悪条件の中奮闘

― 第24回親睦釣り大会 ―

７月15日（月）海の日、毎年恒例の「親睦釣り大会」が開催された。本来は６月30日（日）に予定されていたが、大雨のため延期となりこの日となった。

この日も梅雨が長引いており開催されるか心配されたが、奇跡的に好天に恵まれた。

今年も狙うターゲットはシロギス、15人の参加者は午前９時に玉名漁港から２隻の漁船に分乗し有明海沖のポイントへ向かう。前日の大雨の影響か波が高く船酔いする者もでた。又魚の当たりも取りにくく、釣りの条件としてはよくなかった。それでも熟練の釣り師たちは厳しい条件の中様々な工夫をして、この状況を打破し釣果を上げていった。

午後４時ごろ納竿し港へ帰還した。帰還する

荒波の中なんとか釣ろうと頑張る子供たち

優勝者を囲んで全員で記念撮影

とスイカおじさん（規工川会員のリレー投稿を参照）がみんなの帰りを待ち、冷たい水に、スイカの差し入れがあり、暑さで参っていた我々の体を生き返らせてくれた。

その後釣果の検量と表彰式が行われた。「キスの部」優勝は、22.5㎝を釣り上げた山村会員が栄冠に輝いた。「他魚の部」は32.5㎝のコチを釣り上げた中村圭介会員が優勝した。

「キスの部」「他魚の部」それぞれの優勝者にはトロフィーが授与、入賞者には記念品が贈呈され、熱戦を繰り広げた今年の大会も無事終了した。

原口会員には毎年大会を盛り上げ、釣り初心者でも楽しめるようにお世話をして頂いた。次回はぜひ談笑しながら、いっしょに釣り糸を垂れたい。

（永廣　有伸）

リレー投稿 33

「海とキス」

玉名郡市　規工川 浩

いつからだったろう、７月の暦にさらりと「海の日」ができた。荒尾玉名では「親子キス釣り大会」がこの時節のお決まり行事だ。

今年は梅雨前線の間隙をついての出航となったが、何とご参加の永廣先生からリレー投稿のバトンを受け取る事になってしまった。

釣りが趣味と言う程ではないし、知識もなければこれと言った道具も持たない私だが、釣りにまつわるエピソードなどを書き綴ってみようと思う。

《錦江湾の忖度キス釣り》

小児歯科医局員の頃、ペリオ講座のキス釣り大会に参加させていただいた事がある。その日は末田教授もご一緒に乗船されたのだが恐れていた事態となる。教授の竿だけがなかなか揺れない。たまに釣れるのは外道のコチばかり。船上の医局員達は困った。良い形が釣れても決して騒げない。「忖度」してすっとクーラーボックスへ収納。気まずい雰囲気の中、やっと手のひらサイズがヒットするや堰を切ったような大盛り上がり。初夏の錦江湾に安堵の風が緩く流れる。さながら船上版「白い巨塔」である。

《離島勤務　下甑村村医時代》

村立の診療所は女性スタッフも役場の職員で、夕方５時までには帰宅する。私は港の岸壁で竿をしゃくってイカを釣る。釣ったイカは港の赤ちょうちん「すし政」に持ち込み夕飯となる。そこで知り合った民宿のおやじが

思いでいっぱいのドラグファイト

パパもドキドキ♡優勝は誰の手に

ある時、小舟を出して沖合のイカ釣りに招待してくれた。ところが港を出るや否や、船がエンジン停止。修理を試みるも復活せず、そこで出した船頭の決定が驚きの「誰か通りかかるまで釣りをして待つ」だった。携帯などない時代しかも夜であった事を付け加えておく。いい位に釣れた所にいい感じで船が通りかかり普通の事の様にけん引され帰港できた。何とも離島のこの異次元の空気感にはしびれた。初秋の長浜港に吹く安堵の風が快い。

《沖縄勤務医時代　宴会夜釣り》

平成の初頭、勤務していた医院は夜10時頃に診療が終わった。沖縄の夜はそれからが長い。同僚の重岡先生とはよく夜釣りに出かけた。彼は釣りをするために沖縄に来た様な人だった。

とてつもなく太い竿にごつい道糸をつけ、サンマの切身を餌にぶっ込んでおく。竿の手元はロープで岩にくくり付けて後はビール。

くだらない話をしつつ竿がパタンと倒れたら赤や青い肴が釣れているといった具合だ。

10秒も無駄にできない日中の激務の後に何時間も弛緩して時をむさぼるかのような日々を過ごしたものだ。ニュアンスは外しているかもしれないが「努力すればたぶんいつかは良い様になるさ」≒「なんくるないさ」釣りだった。真冬の砂浜に波が運ぶ潮風は、南国とは言えさすがに肌寒くはある。

《荒尾玉名歯科医師会　親子キス釣り大会》

冒頭にもご紹介した様に、海の日前後の恒

例行事になっている。最近では山鹿や熊本市などからも参加がある。親子での参加が多くキスに混じって、タコやエイ、シュモクザメなど意外なお魚も上がるところが素人ならではの醍醐味でもある。

一見涼しげな風情の船釣りだが、夏の海は実はかなり蒸し暑い。船頭さんが釣り場を移動し始めると、爽やかな海風を感じ額ににじんだ汗がすっと気化熱を奪い蒸発していく。

私はこの蒸し暑さと頻尿を理由にこのところ不参加になってしまった。忍び寄るのは「年波」かもしれない。今では釣り船の帰港を港で待ち、子供たちに冷たいスイカを振舞うどこかのおじさん役で参加している。

海と釣りにまつわる記憶は、なぜか今でも４Ｋテレビを見るかの様に鮮明に蘇える。記憶が濃いい。その非日常性が潮の香りや潮騒とともに記憶を強く焼き付けているのかも知れない。

親子キス釣り大会は荒尾の先生方のご尽力で20数年継続しているが、その一番の立役者である原口先生に感謝しつつ、私もまたご一緒させて頂き汗をかきたいと思っている。

さて、次回は大学の後輩で45歳の若年寄り福地正貴先生にバトンを預けたい。何かと意外な接点の多い先生なのです。

伝　達　式

７月24日（水）午後４時30分から県歯会館にて

故城井陽子先生叙位受渡式（叙六位）

才田雅英先生叙勲伝達式（平成31年春　瑞宝双光章）

会員投稿

ポータブル型の高精度筋電計のご紹介

熊本市　**堀田 浩史**

１．はじめに

健全な顎口腔系機能や補綴装置の延命においても、それぞれの患者さんの習癖を把握し予防教育や治療に役立てることは、極めて重要であると思われます。

顎口腔系にかかる力の一つ「咬筋」の活動動態を筋電計で評価することも、患者習癖を理解する方法の一つとして考えられます。咬筋活動を長時間観察できたら、より理解が深まると思われます。

しかし、長時間の測定を行うためには患者さんの日常生活を邪魔しない超小型の筋電計である必要があります。もちろん、高精度でなければなりません。

今回、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科咬合・有床義歯補綴学分野皆木省吾教授に、胸ポケットにも収まるようなポータブル型の高精度筋電計の作製および計測、分析をご指導いただく機会を得ることができました。

ここでは、それらの概要をご紹介したいと思います。

２．準備するもの

１）筋電計関連

今回のセミナーでは、時間的なものや私の技量も考慮して、作製が簡単なことであることが必要でした。そこで、筋電計キット（Switch Science社製　MyoWare）を利用することになりました。各種小物類やICレコーダー等、事前にそれなりに準備するものはありましたが、全部で15,000円程度で図１のような筋電計+記録装置が出来上がります。

図１　筋電計とＩＣレコーダー

２）分析関連

(1)　Windows XPのデスクトップパソコン

最終段階までのスムーズな分析を行うためには、動作の安定性や各種ソフトとの適合性の観点からOSはWindows XPである必要があります。また、拡張性の高いデスクトップパソコンが望ましいです。（膨大なデータを扱うので、USB3.0が使えるように当該ボードを増設するためのPCI Expressスロットが付いていて欲しい。）その他の条件として、画面解像度が1280×1024に設定できるディスプレイであること、膨大なデータを処理・保存するために１TB以上のHDDをUSB3.0に繋ぐことができること、となります。

(2)　ソフト関連

皆木先生の教室の以下のページに、ソフトだけでなくマニュアル等について、その詳細が載っています。

＊岡山大学大学院医歯薬学総合研究科咬合・有床義歯補綴学分野 HOME > EMG_home

http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~2hotetsu/EMG_home.html

フリーウエアについては、そのVersionに注意しなければなりません。また私が購入したXPパソコンはある種の解凍ソフトやNET Frameworkが入っておらず（XPでは標準装備ではないみたいです）、それらもインストールしました。最初は何が何か分からず、「その筋」に詳しい方々にかなり助けられました。

３．筋電図計測と分析

１）計測について

ICレコーダーは、マニュアルに沿って各種設定を行います。電極部分の固定には、図２のようなフィルムドレッシングを用いて図３のようにセットします。録音ボタンを押して計測開始。胸ポケットがある服を着用していた方が便利です。ICレコーダーと筋電計本体を胸ポケットに入れて、普通の日常を送ってもらいます。

本当はもっと詳細なシステムが構築されています。今回は導入ということで最も簡単なものとなっています。

図２　フィルムドレッシング

図３　電極装着

２）分析について

ICレコーダーに録音された咬筋活動データをパソコンに取り込み、皆木先生開発ソフトで分析にかけます。イメージ的には、音声データ→波形データ→定量化→各種分析って感じでしょうか。

分析結果はSUMMARYフォルダに保存されますが、分析途中の結果も他のフォルダに保存されており、色々と応用ができそうです。例えば、計測時の筋電図波形観察もできます。図４は、私の朝食時の波形です。

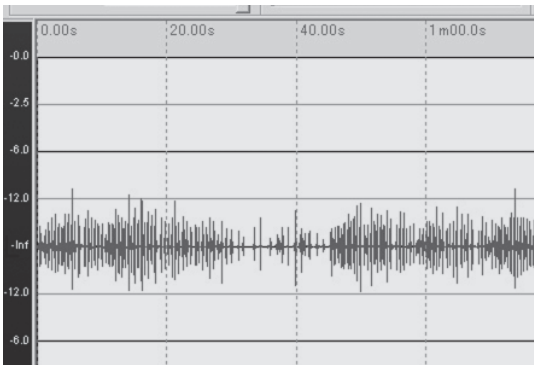


図４　朝食時の筋電図波形

図５および表１はSUMMARYの中身の一部で、私の約18時間の計測結果です。図５は、７種類の閾値別にいつ咬筋活動が発現したかをグラフ化したものです。（これは大きなモニターで見ないと分かりません。イメージとして載せてみました。）

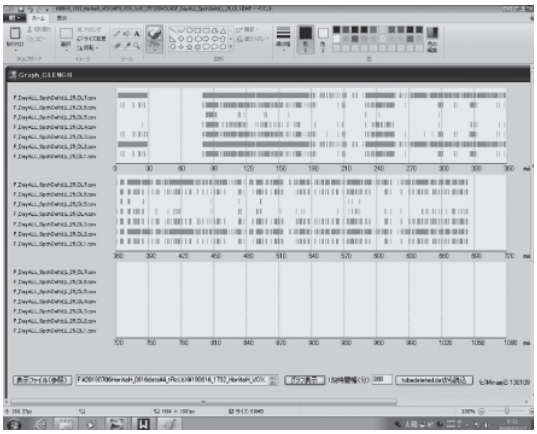


図５　覚醒時の咬筋活動の一例

一方、咬みしめといっても色々種類がありますが、表１は覚醒時に自発最大咬みしめ20％以上の咬みしめ行為が行われた時の種類別計測結果です。

最も簡単なシステムと前述しましたが、それでもかなりの情報を提供してくれます。

****

【20%MVC以上のイベント】

Burst Episode	総回数	：59
Burst Episode	平均持続時間（x10msec）	：308.661016949153
Burst Episode	平均強度	：1860.20338983051
Phasic Episode	総回数	：4
Phasic Episode	平均持続時間（x10msec）	：896.5
Phasic Episode	平均強度	：1638.75
Tonic Episode	総回数	：4
Tonic Episode	平均持続時間（x10msec）	：725.25
Tonic Episode	平均強度	：1589
Mixed Episode	総回数	：0
Mixed Episode	平均持続時間（x10msec）	：NaN（非数値）
Mixed Episode	平均強度	：NaN（非数値）
Myoclonus	総回数	：86
Myoclonus	平均持続時間（x10msec）	：66.2558139534884
Myoclonus	平均強度	：1410.88372093023

****

表１　覚醒時、自発最大咬みしめ20％以上の咬みしめがあった時の計測結果

４．最後に

一日のうちに、いつくいしばっているか？その強さはどの程度か？は簡単に把握できます。例えば、歯軋り対策や補綴装置延命等のためにスプリントを装着してもらうこともありますが、その装着時間帯を誤ると無意味な処置となってしまいます。

一方、予防歯科的な教育として、分析結果を患者さんに認知してもらうことも有意義であると思われます。

さて、本システムにおいて大きなメリットの一つに、ハードが破損しても電極ホルダーやコード類の破損程度なら自分で修復できるという点があります（電極ホルダーの手作り感とか感動もので、身近にある意外なもので作製できます）。長時間計測では患者さんに筋電計一式をお渡しするので、あまりに高価な機器であれば破損した場合かなり落胆してしまいます。このシステムでは、筋電計一式を最悪水没させてしまって回復不可能となっても、既述の費用で新しく作ることができます。

気軽に導入できる本システム、いかがでしょう。ごく簡単なことでしたら、私にお尋ねください。それ以上のことは、…皆木先生にご連絡された方がよろしいかと思います。

リレー投稿にご協力を

指名があったら是非とも投稿をお願いします。
次回は先生に依頼があるかも？

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることを教えてください。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものだとお考えですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第２種会員

藤崎　航太
（フジサキ　コウタ）

芦北郡芦北町田浦646-1

藤崎歯科医院

①なし
②自分がうけられる歯科診療
③なし
④細く長く

第３種会員

上鶴　卓也
（カミヅル　タクヤ）

阿蘇市一の宮町宮地1983-4

阿蘇きずな歯科医院

廣島屋　貴俊
（ヒロシマヤ　タカトシ）

熊本市中央区安政町2-34-2F

駕町ひろなか歯科

歯科医師会って いいね!

今月号から始まる新コーナー。会員の先生方が思う歯科医師会の良いところを随時募集します。本会事務局へ投稿お願いします。

その①　ＫＤＭＵの団体傷害保険

56歳になった矢先、急病のため人生初の入院を経験しました。自覚症状はなくても、健康診断の検査結果は身体のサイン。後悔先に立たずでしたが、生活習慣を改め健康管理に目覚めるきっかけにはなりました。

退院し入院給付金などについて事務局担当者に電話したのですが、必要書類をそろえ事務局へ一度だけ出向き、簡単な書類に記入しただけで迅速に保険給付金が口座に振込まれました。

KDMUが代理店となり、会員のために運営している事業なので団体割引や手続きの簡素化も図られているのを実感し、とても助かりました。会員の先生方に是非お勧めします。

毎年５月が申込みの締切りで、６月から１年間の保険期間です。

（熊本市　秋山 清）

R．1．9

会　務　報　告

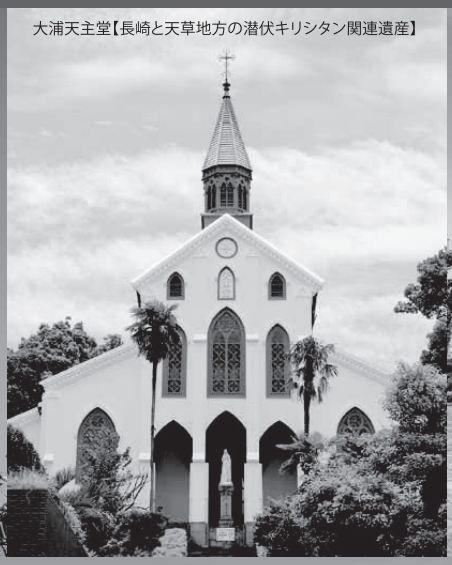
自　令和元年７月１日
至　令和元年７月28日

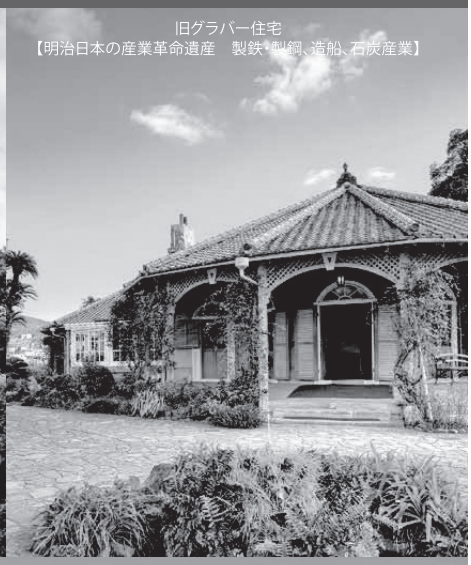
所管	日付	摘要	出務者
総　務	７月２日	支払基金幹事会打合せ（合志市）	伊藤会長
	２日	第18回「熊本サントリー会」（ＡＮＡクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ）	伊藤会長
	３日	第２回理事会 【承認事項】 （１）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （２）名義後援使用の依頼 【議　　題】 （１）顧問及び嘱託委託 （２）退職役員、代議員会議長・副議長、代議員、委員会委員の表彰者 （３）任期終了に伴う新旧役員の挨拶状　ほか	伊藤会長他全役員
	６日	熊本市歯会ビアパーティー（ザ・ニューホテル熊本）	伊藤会長、牛島専務理事
	８日	九州厚生局指導総括管理官来熊挨拶	伊藤会長
	８日	第５回県地域医療構想調整会議（ホテル熊本テルサ）	伊藤会長
	10日	第813回支払基金幹事会（支払基金）	伊藤会長
	11日	熊本ユネスコ協会理事会・総会（熊本市現代美術館）	伊藤会長
	12日	熊本県日中協会総会（熊本ホテルキャッスル）	伊藤会長
	13日	第１回臨時代議員会 ［議事］第１号～第３号議案 ［協議］時局対策	森口議長、髙木副議長他49代議員、伊藤会長他長野理事を除く全役員
	17日	第１回県医療審議会（県庁）	伊藤会長
	17日	第２回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）介護保険審査会委員の推薦 （３）熊本県後発医薬品安心使用・啓発協議会委員の変更　ほか	伊藤会長他常務理事以上全役員
	19日	熊本県体育協会第１回財務特別委員会（熊本ニュースカイ）	伊藤会長
	20日	大阿蘇会総会懇親会および伊藤明彦先生県歯会会長就任祝賀会（ホテル日航熊本）	牛島専務理事
	23日	在宅歯科医療連絡各郡市担当者会事前打合せ （１）８／17出席者と内容（２）今後のスケジュール （３）在宅医療サポートセンター　ほか	牛島専務理事、松本・宇治常務理事、五島理事
	24日	才田雅英先生叙勲伝達、故城井陽子先生叙位受渡式	牛島専務理事
	25日	第３回日歯理事会（日歯会館）	伊藤会長
	25日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本第二合同庁舎）	椿副会長
	26日	九州各県事務局長連絡会（長崎県歯会館）	田原事務局長
	27日	県下歯科大学（歯学部）同窓会支部連絡協議会懇親会（ホテル日航熊本）	伊藤会長、牛島専務理事
	27日	神奈川歯科大学同窓会熊本県支部年祝い（アークホテル熊本城前）	宮井副会長
	28日	山科透先生「お別れの会」（広島県歯会館）	浦田顧問
学　術	７月12日	学術委員会 （１）委嘱状伝達（２）バイタルサインセミナー（３）有料講演会　ほか	伊藤会長、椿副会長、牛島専務理事、馬場理事他全委員
	24日	第１回日歯学術委員会（日歯会館）	伊藤会長、馬場理事
	24日	日歯生涯研修セミナー／ＷＥＢ会議（Ｗｅｂｅｘ）に係る説明会（日歯会館）	伊藤会長、馬場理事
社会保険	7月11日	保険個別指導（ＫＫＲホテル熊本）	舩津・野田理事、園田副委員長
	13日	社会保険委員会 （１）委嘱状伝達（２）会員向け発行物等役割分担 （３）指導立会者、個別相談対応　ほか	伊藤会長、椿副会長、舩津・野田理事他14委員
	27日	社会保険個別相談会　相談者：１名	舩津・野田理事、桐野委員長他３名
地域保健	7月3日	県後期高齢者医療保険事業研修会（阿蘇市農村環境改善センター）	阿蘇郡市歯会　我那覇生純会員
	11日	地域保健委員会 （１）委嘱状伝達（２）健保連歯科健診事業（３）後期高齢者研修会 （４）低ホスファターゼ講演会（５）笑顔ヘルＣ（６）事業所健診	伊藤会長、牛島専務理事、松本常務、長野・髙水間理事、郷原委員長他全委員
	19日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（１日目）（熊本計算センター） 受診者：23名	歯科衛生士２名
	22日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（２日目）（熊本計算センター） 受診者：19名	歯科衛生士２名
	22日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（１日目）（みらいとしま保育園） 受診者：８名	歯科衛生士２名
	23日	協会けんぽスモールチェンジ・生活歯援プログラム健診（３日目）（熊本計算センター） 受診者：17名	歯科衛生士２名
	25日	県後期高齢者医療保険事業研修会	人吉市歯会　愛甲徹会員
	26日	後期高齢者医療広域連合との打合せ（熊本市）	牛島専務理事
	27日	後期高齢者歯科健診事業研修会 日本歯科大学教授、口腔リハビリテーション多摩クリニック院長　菊谷武先生（歯科医師） 受講者：100名	伊藤会長、松本常務理事、長野・髙水間理事他５委員、舩津理事、阿蘇郡市・田上大輔会員
広　報	7月10日	広報委員会 （１）委嘱状伝達（２）第１校校正	伊藤会長、椿副会長、永松常務理事、神崎理事他全委員
	13日	第１回臨時代議員会取材　臨時代議員会の取材	高崎副委員長、松枝委員
	18日	熊本日日新聞社取材（伊藤歯科医院）	伊藤会長
	22日	広報小委員会 （１）第２校校正すり合わせ	神崎理事、秋山委員長、高崎副委員長他４委員

所管	日付	摘要	出務者
学校歯科	7月9日	県体育協会基本健康調査票判定会（アークホテル熊本）	宮井副会長、渡辺会員
	12日	生徒保健委員連絡協議会（くまもと森都心プラザ）	宮井副会長
	12日	「県学校保健功労表彰」及び「学校保健及び学校安全表彰（文部科学省）」に係る審査会（県庁）	宮井副会長
	12日	学校歯科委員会 （１）委嘱状伝達（２）今年度予定	伊藤会長、宮井副会長、牛島専務理事、石井理事他全委員
医療対策	7月3日	医療対策小委員会	永松常務理事、椿理事、我那覇会員
	10日	医療対策小委員会	永松常務理事、椿理事、添田副委員長
	11日	医療対策小委員会	永松常務理事、椿理事、添田・町田副委員長
	18日	医療対策委員会 （１）委嘱状伝達（２）新理事挨拶及び新委員紹介（３）委員会活動内容　ほか	伊藤会長、牛島専務理事、永松常務理事、椿理事他全委員、我那覇会員
	22日	医療対策小委員会	永松常務理事、椿理事、添田副委員長
	24日	医療対策小委員会	永松常務理事、我那覇会員
センター・介護	7月2日	県在宅医療連合会代表者会議（県医師会館）	松本常務理事
	２日	熊本県在宅医療連携体制検討協議会（県医師会館）	松本常務理事
	９日	センター・介護委員会 （１）委嘱状伝達（２）７／27・28研修会の出務者	牛島専務理事、松本常務理事、五島理事他全委員
	10日	県地域リハビリテーション支援センター運営委員会（県医師会館）	長野理事
	11日	認知症対応力向上研修会事業打合せ （１）今年度実施予定の研修会（２）今年度以降の研修会会場	松本常務理事、五島理事、長野理事
	14日	障がい者歯科なにわ塾（至15日）（大阪市）	藏本委員
	21日	嚥下機能評価研修会～嚥下内視鏡検査実習～（国立国際医療研究センター病院）	伊藤会長、松本常務理事
	25日	九州在宅医療推進フォーラム打合せ（熊本市医師会館）	牛島専務理事
	25日	介護者歯科実技研修事業打合せ （１）今年度実施予定の研修日時・内容	松本常務理事、長野・五島理事
	28日	第１回多職種で取り組む食支援アドバンコース 受講者：36名 日本歯科大学教授、口腔リハビリテーション多摩クリニック院長　菊谷武先生（歯科医師）	松本常務理事、五島理事、我那覇委員長他６委員
厚生・医療管理	7月9日	歯科衛生士合同就職説明会打合せ	工藤理事
	11日	厚生・医療管理委員会 （１）委嘱状伝達（２）今年度予定（３）医療管理だより	伊藤会長、宮井副会長、永松常務理事、工藤理事他全委員
総務・医療連携	7月9日	熊大病院緩和ケアセンターと広報打合せ	牛島専務理事、宇治常務理事、三森理事
学　院	7月3日	学院役職員会	林学院長、牧・秋山副学院長、弘中教務部長
	９日	歯科衛生士合同就職説明会打合せ	林学院長、牧・秋山副学院長、弘中教務部長
	20日	第１回学院体験入学 参加者：44名	
国保組合	7月1日	第１回国保理事会 （１）令和元年第２回臨時組合会日程	伊藤理事長他全役員
	９日	全歯連第２回理事会（アルカディア市ヶ谷）	浦田全歯連理事
	９日	全歯連第１回通常総会（アルカディア市ヶ谷）	浦田全歯連理事、伊藤理事長
	11日	全協職員研修会（全国町村会館）	野口書記
	20日	第２回臨時組合会	伊藤理事長他全役員、組合員25名
	25日	県国保連合会通常総会（メルパルク熊本）	田尻課長補佐

第72回 九州歯科医学大会 in 長崎

平和祈念像【北村西望作】


大浦天主堂【長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産】


旧グラバー住宅
【明治日本の産業革命遺産　製鉄・製鋼、造船、石炭産業】

端島炭鉱（軍艦島）
【明治日本の産業革命遺産　製鉄・製鋼、造船、石炭産業】

“くち” から始まる生命(いのち)の環(わ)

～生きることは 食べること～

令和元年 **10月26日** Sat 土

受付 12:30　開会 13:30～閉会 17:00

長崎ブリックホール

〒852-8104 長崎市茂里町2-38 TEL.095-842-2002

入場無料

基調講演：1
長崎大学リハビリテーション部 准教授
高畠 英昭

基調講演：2
一般社団法人是真会
長崎リハビリテーション病院
法人本部人材開発部副部長 兼
栄養管理室室長
西岡 心大

特別講演：1
料理研究家・介護食アドバイザー
保森 千枝（Curiko:クリコ）

特別講演：2
漫画家（ペコロスの母に会いに行く著者）
岡野 雄一

◎主催：九州地区連合歯科医師会　◎担当：長崎県歯科医師会

其の1

会員専用グループ保険制度のご案内

今年度から保険料がさらにお安く

最高「3000万円」の保障が無診査で加入OK

配偶者も1000万円まで加入OK

1年更新で配当金は毎年加入者へ還元

※昨年度実績40%還付

グループ保険は歯科医師会が契約者で
保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。

其の2

既に下記の保険会社でご加入の会員様も保険料納付は団体収納扱いでお願いします！

下記の保険会社と団体収納契約をしておりますので
会費明細引きがご利用できます。

個人でご加入した保険料が団体割引でお安くなり、
保険内容に何も影響ありません。

手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命　アメリカンファミリー生命　住友生命　損保ジャパンひまわり生命
第一生命　日本生命　富国生命　明治安田生命　メットライフ生命

[県歯事務局　TEL：096-343-8020　担当：平畑]　までご連絡ください

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
September 2019 No.759

8020 歯からはじめる 笑顔ヘルC

主な行事予定 10 October

1日(火)	第7回常務理事会
15日(火)	第8回常務理事会
19日(土)	学院高校推薦・指定校推薦入学試験（学院校舎、県歯会館）
25日(金)	第6回理事会
26日(土)	第72回九州歯科医学大会（長崎県）
27日(日)	第72回九州歯科医学大会厚生行事（長崎県）

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集者のつぶやき

新会長執行部となり、県歯初の女性理事のもと、今期も広報委員を拝命いたしました。５年目ですが、未熟な校正にピンボケいまいちショット撮影ばかりで、先月号の編集者のつぶやきに校正（訂正？）を入れたい心情です。

夏の風物詩でもある高校野球も、春の選抜のリベンジかけた、文武両道の履正社が熱闘の末、初優勝を飾り閉幕した。今年も球児たちの友情やチームプレーに感動し、情熱にパワーをもらえた夏だった。遅い梅雨入りから、連日35度を超える猛暑日もピークを過ぎ、時折虫の声が聴かれる季節に移り変わろうとしている。

球児たちに見習い、ニューフェースと共に華やかに活気ある委員会にしていきたいと思います。

（T. M）

熊本県ご当地よ坊さん

■発行日／2019年9月5日発行　■発行人／伊藤　明彦
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020　FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷